

ET3239L 32.0 型 LCD タッチモニターユーザーガイド

Elo TouchSystems
ET3239L 32型LCDタッチモニター
ユーザーガイド

改訂版 D

P/N
E981005

Elo TouchSystems

1-800-ELOTOUCH
www.elotouch.com



Copyright © 2008 Tyco Electronics. 無断複写・転載を禁じます。

Elo TouchSystems の書面による事前の許可なく、本書の一部または全部をいかなる方法においても（電子、磁気、光学、化学、手動など。但し、必ずしもこれらに限定されない）複製、送信、転写、情報検索システムに記録すること、あるいは他の言語やコンピュータ言語へ翻訳することなどは禁止されています。

ご注意

本書記載の情報は事前通知なしに変更することがあります。Elo TouchSystems では本書の内容に関して明言あるいは保証はいたしません。特に、特定目的で商品性あるいは適性の黙示保証はしません。Elo TouchSystems は、時折本書記載内容を改訂あるいは変更する権利を有します。そのような改訂あるいは変更する際、Elo TouchSystems はいかなる者にも通知する責任はありません。

商標・登録商標

IntelliTouch, SC (Surface Capacitive) , APR (Acoustic Pulse Recognition) , Elo TouchSystems, TE Logo, Tyco Electronics are trademarks.
本書記載のその他の製品名は各社の商標または登録商標です。
Elo TouchSystems は当社の商標以外に関する利益の主張をしません。

もくじ

第1章	5
はじめに	5
製品概要	5
第2章	6
インストール/セットアップ	6
タッチモニターの確認	7
インターフェース接続	8
タッチパネルドライバのインストール	9
モニターの取り付け方向	12
モニターの背面図－横方向	12
モニターの背面図－縦方向	12
第3章	15
操作	15
タッチモニターの調節	15
オンスクリーンディスプレイ (OSD) コントロールボックス	16
情報表示	19
表示モードのプリセット	20
第4章	21
トラブルシューティング	21
よくある問題の解決方法	21
付録A	23
タッチモニターの安全性	23
タッチモニターの手入れ/取り扱い	24
付録B	25
技術仕様	26
ET3239L 仕様	27
ET3239L 32型LCDタッチモニターの外形寸法	28
規制情報	29
ご使用前に	32
保証	37

はじめに

製品概要

ET3239L Elo TouchSystems タッチモニター（タッチモジュール）はLCD（液晶ディスプレイ）モニターと信頼性の高いタッチパネルを組み合わせた製品です。本製品には以下の特徴があります。

- 32.0 型カラー表示アクティブマトリクス TFT、ネイティブ解像度 1366 X 768
- 音響波照合方式（APR）、または超音波表面弾性波方式（IntelliTouch）タッチパネル搭載
- モニターを販売する地域により、VGA 入力のみモデル、またはVGAとDVI-D 入力の両方に対応したモデル有
- APR 以外のすべてのタッチパネルにはUSB インターフェース、シリアルインターフェース搭載、APR にはUSB インターフェースのみ搭載

詳細については弊社のウェブサイトをご覧ください。

www.elotouch.com

CHAPTER

2

インストール／セットアップ

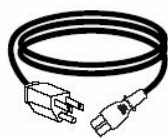
本章では LCD タッチモニターのインストール／セットアップ方法と
Elo TouchSystems のドライバソフトウェアのインストール方法について
説明しています

タッチモニターの確認

以下の品目があるか、破損がないか確認してください。



タッチモニター



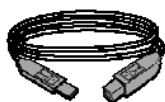
電源ケーブル



3P-2P変換アダプタ



説明書



USB ケーブル



アナログビデオケーブル



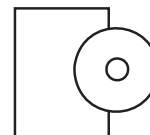
DVI-D ケーブル
(ET3239L-xxxx-x-A-x モデルには含まれていません)



シリアルケーブル
(ET3239L-Axxx モデルには含まれていません)



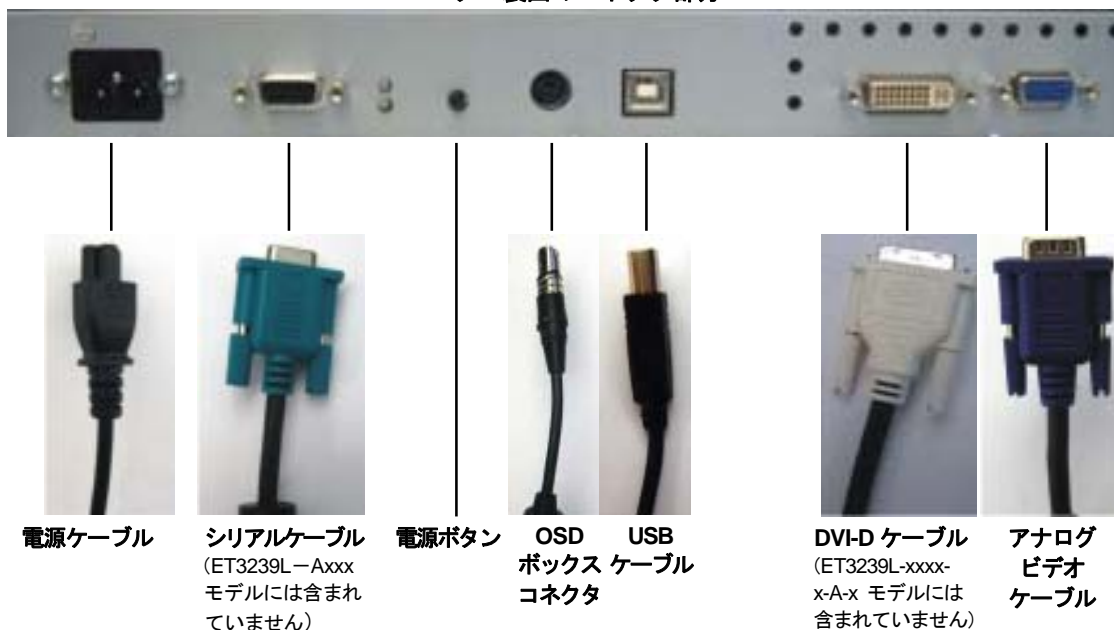
OSD コントロールボックス



クイックインストール
ガイド・TouchTools CD

インターフェース接続

モニター裏面のコネクタ部分



コンピュータにタッチモニターを接続する方法：

- 1 モニターの裏面に電源ケーブルを接続して、もう一方の電源ケーブルの端をコンセントに接続してください。
- 2 USB ケーブルまたはシリアルケーブルのどちらかをモニターの裏面に接続し、もう一方の端をコンピュータに接続してください。
注記：両方同時には接続しないでください
- 3 アナログビデオケーブルまたは DVI-D ケーブルをモニターの裏面に接続し、もう一方の端をコンピュータに接続してください。適切なグラウンド接地のためコネクタのネジ 2 個を右回りに締めてください。
- 4 OSD コントロールボックスとモニターを接続してください。
- 5 裏面の電源スイッチを押してモニターのスイッチを入れてください。

タッチパネルドライバのインストール

本Elo タッチモニターはプラグアンドプレイ対応です。Windows が起動するとタッチモニター内にある情報がコンピュータのビデオ表示アダプタに送信されます。Windows がタッチモニターを検出したらスクリーンの指示に従って一般的なプラグアンドプレイモニターとしてインストールしてください。

Elo TouchSystems では、お持ちのコンピュータでタッチモニターが動作するためのタッチドライバのソフトウェアを提供しています。ドライバは同封のCDに入り、以下のオペレーティング・システムでの利用が可能です。

- Windows XP
- Windows 2000
- Windows Me
- Windows 98
- Windows 95
- Windows NT 4.0

ドライバの最新版や他のオペレーティング・システム用のドライバ情報についてはElo TouchSystems のウェブサイト：www.elotouch.com/support/downloads/をご覧ください。

Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98にインストールするには下記の指示に従ってください：

注記： Windows XPとWindows 2000にドライバをインストールする場合、アドミニストレータ権限のあるIDでログインする必要があります。

- 1 コンピュータのCD-ROMドライブにElo CD-ROMを挿入してください。

Windows XP、Windows 2000、Windows 98、Windows Meが新しいハードウェアの追加ウィザードを開始したら、次の指示に従ってください（開かなかった場合は、ステップ1aから2aに従ってください）：

- 2 「Next (次へ)」を選択してください。「デバイスの最適ドライバ (推奨) を検索」を選択して、「Next (次へ)」を選択してください。
- 3 検索場所のリストが表示されたら、「場所の特定」にチェックマークを付けて、「Browse (ブラウズ)」を使用して Elo CD-ROM の¥EloUSB ディレクトリを選択してください。
- 4 「Next (次へ)」を選択してください。Elo TouchSystems のタッチパネルが検出されたら、もう一度「Next (次へ)」を選択してください。
- 5 複数のファイルがコピーされます。指示があったら Windows 98 CD を挿入してください。「Finish (終了)」を選択してください。

Windows XP、Windows 2000、Windows 98、Windows Me が新しいハードウェアの追加ウィザードを開始しなかったら、次の指示に従ってください：

- 1a コンピュータの CD-ROM ドライブに Elo CD-ROM を挿入してください。CD-ROM ドライブの自動起動機能が作動すると、システムが自動的に CD を検出し、プログラム設定を開始します。
- 2a スクリーンの指示に従って、お持ちの Windows バージョンのドライバ設定をしてください。

自動起動機能が作動しない場合：

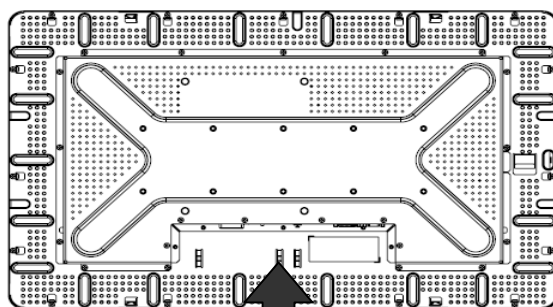
- 1 **Start (スタート)** > 「Run (実行)」をクリックしてください。
- 2 「Browse (ブラウズ)」ボタンをクリックして CD-ROM に EloCd.exe プログラムを検索してください

- 3 「Open（開く）」をクリックして「OK」をクリックしてから EloCd.exe を実行してください。
- 4 スクリーンの指示に従ってお持ちの Windows バージョンのドライバ設定をしてください。

モニターの取り付け方向

モニターが横方向に取り付けられている場合、下記の図のようにケーブルの接合部が下側に来るようにしてください。

モニターの背面図—横方向

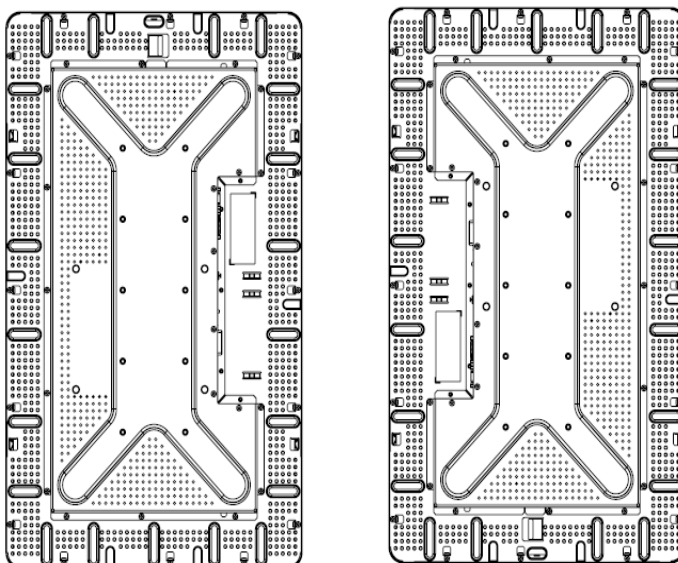


モニターの取り付けを正しく行うには、ケーブルの接合部が下側に来るようにしてください。

また、モニターを縦方向に取り付けることもできます。

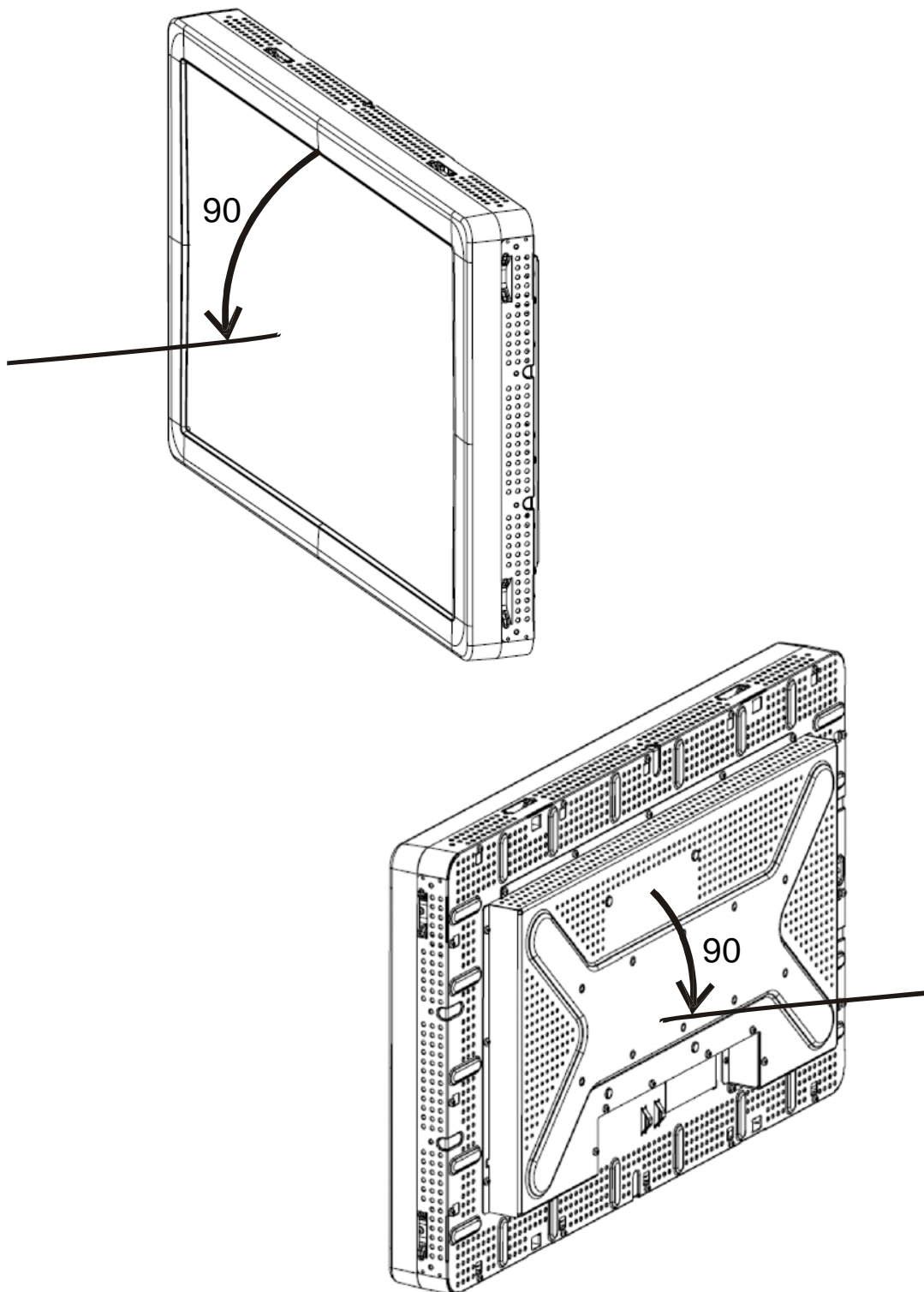
縦方向に取り付ける場合は、ケーブルのパネル接合部は下記の図のように左右どちら側に来ても構いません。

モニターの背面図—縦方向



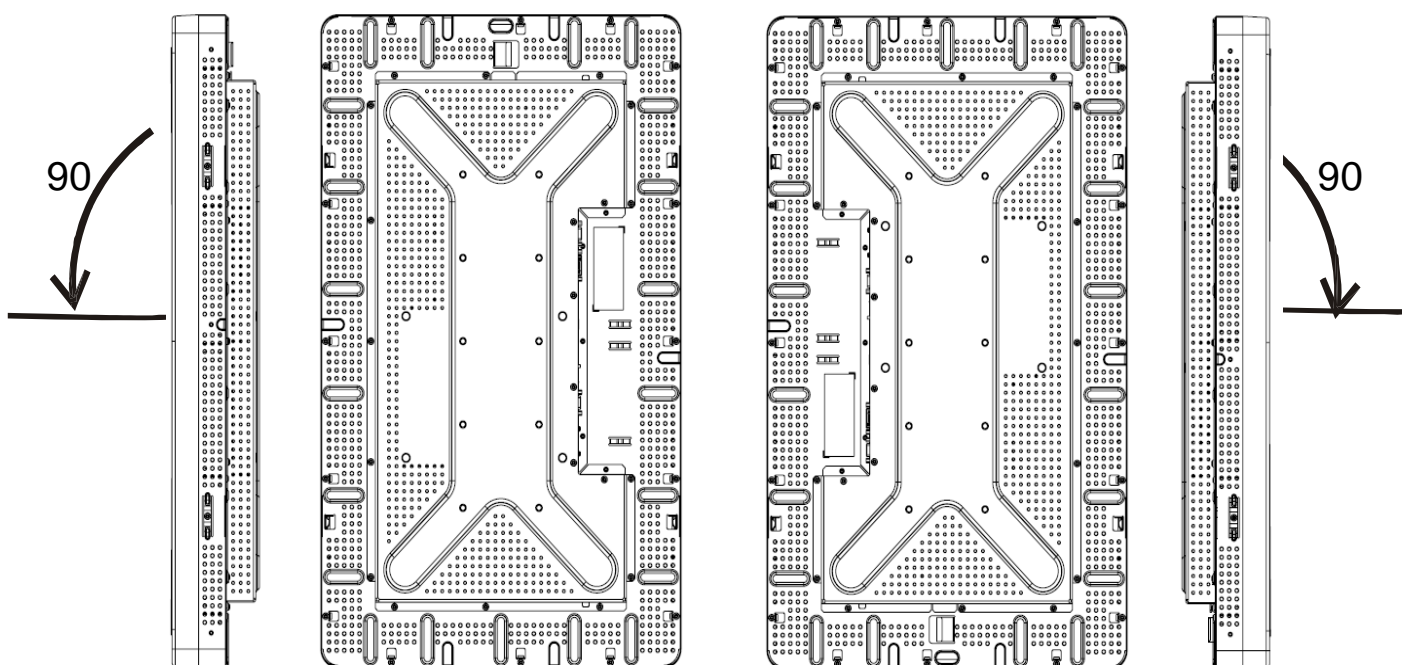
横方向取り付け斜図

下図のように、取り付け方向は垂直から 90 度まで可能です。



縦方向取り付け斜図

下図のように、取り付け方向は垂直から90度まで可能です。



CHAPTER

3

操作

タッチモニターの調節

タッチモニターは、画像調整の必要はほとんどありません。しかし、映像信号やアプリケーションの違いによっては、表示を最適化するために調整が必要になることがあります。

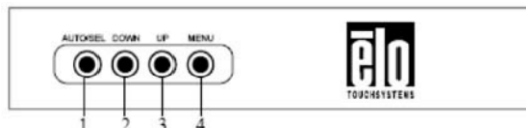
最高の性能を出すために、解像度 1366 x 768、垂直フレーム周波数 60 Hz に映像入力信号を設定してください。別の設定で使用した場合、ビデオの性能が低下します。

映像入力信号の垂直フレームとドットクロックが仕様範囲外であった場合には、モニターに OOR(Out Of Range)メッセージが表示されて、OSD メニューが無効になります。

注記: OOR メッセージが表示されたら、タッチモニターを操作しないでください。LCD が故障することがあります。 OOR メッセージが表示されたら、ビデオモードを許可範囲内の数値に設定してください。

オンスクリーンディスプレイ（OSD）コントロールボックス

OSD 制御ボタン



同梱のオンスクリーンディスプレイ（OSD）コントロールボックスを使用してモニタースクリーンの設定を変更します。OSD コントロールボックスには、以下の4つのボタンがあります。

- 1 **AUTO/SEL**（自動／選択）
- 2 **DOWN**（下へ）
- 3 **UP**（上へ）
- 4 **MENU**（メニュー）

OSD メニュー機能

各コントロールボタンの機能は、下記のとおりです。

コントロール 機能

MENU	OSD メニューの表示／終了
UP	1) OSD コントラストの入力（スクリーンに OSD メニューが表示されていない場合） 2) OSD 調整値の増加 3) OSD を反対方向に選択
DOWN	1) 輝度調整（スクリーンに OSD メニューが表示されていない場合） 2) OSD 調整値の減少
AUTO/SEL	1) スクリーンの画像を自動的に調整。この機能は、ET3239L-xxE x モデルで利用可） 2) OSD メニューから調整選択

調整後の値は、自動的にモニターに保存されます。

OSD ロック/ロック解除

OSD 機能をロック／ロック解除できます。OSD がロックされているときには OSD メニューを表示したり使用したりできません。製品出荷時には、OSD ロック解除の設定で出荷されます。

OSD ロックの設定方法

- 1 「**MENU** (メニュー)」ボタンと「**UP** (上へ)」ボタンを同時に 2 秒間押し続けてください。ウィンドウに「OSD ロック」が表示されます。
- 2 この状態でまた 2 秒間押し続けると、「OSD ロック解除」に切り替わります。

電源ロック/ロック解除

電源機能をロック／ロック解除できます。電源がロック状態にあるときは、電源スイッチを押すだけではモニターの電源を切ることにはできません。製品出荷時には、ロック解除の設定で出荷されます。

電源ロックの設定方法

- 1 「**MENU** (メニュー)」と「**DOWN** (下へ)」ボタンを同時に 2 秒間押し続けてください。ウィンドウに「電源ロック」が表示されます。
- 2 この状態でまた 2 秒間押し続けると、「電源ロック解除」に切り替わります。

注記: デフォルト設定で、30 秒間何も入力されないと OSD メニューが消えます。

OSD 制御オプション

自動調整

- 映像を自動的に最適な表示に調整します。(VGA 入力の場合のみ)

明るさ

輝度

- 輝度を調整します。

コントラスト

- コントラストを調整します。

配列 (VGA のみ)

横方向

- スクリーン上の画像を左右に動かします。

縦方向

- スクリーン上の画像を上下に動かします。

クロック

- 画像を横方向に引き伸ばします。

位相

- ドットクロックの位相を調整します。

色合い

- 色温度を設定します。

選択入力

- VGA 入力信号 と DVI 入力信号の間を選択します (3239L--xxx-x-A-x モデルでは利用できません)。

OSD

OSD 横方向

- OSD メニューの表示位置を右あるいは左に調整します。

OSD 縦方向

- OSD メニューの表示位置を上あるいは下に調整します。

OSD タイムアウト

- OSD メニューを表示する時間を調整します。

言語

- 英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語の中から OSD メニューで使用する言語を選択してください。

リコール

リコールカラー

- デフォルトの色温度設定に修復します。

リコールデフォルト

- 横位置、縦位置、クロック、現在のビデオモードの位相など出荷時の設定に修復します(VGA のみ)。
- 言語(VGA およびDVI)以外の出荷時に設定したパラメータやビデオ入力を修復します。

その他

シャープネス

- ビデオの鮮明度を調整します。

情報表示

- 水平・垂直同期信号の頻度が表示されます。

表示モードのプリセット

本タッチモニターは、付録 B の ET3239L 仕様表にあるプリセット表示モードを有しています。

これらの表示モードとして認識された場合、自動的にプリセットされた設定で表示されます。

OSD で表示画像の横位置、縦位置、クロックおよび位相などの設定を調整した場合には、これらの変更が自動的に保存され、それ以降に同じ映像信号入力で使用した場合には、自動的にその設定値が呼び出されます。

「リコールデフォルト」を選択すると、変更された全ての設定値を工場出荷時の設定値に戻します。

トラブルシューティング

タッチモニターで不具合が起きた場合は、下記の表を参照してください。不具合が直らない場合はお近くのディーラーか、サービスセンターまでご連絡ください。Elo テクニカルサポートの連絡先は本マニュアルの最終ページに記載されています。

より詳しい内容は、弊社日本語ホームページ (<http://www.tps.co.jp>) の「サポート」の項をご覧ください。

よくある問題の解決方法

問題	解決方法/確認内容
システムを作動させてもモニターが起動しないあるいは画面に何も表示されない	モニターの電源スイッチがオンになっているか確認してください。電源を切って、モニターの電源コードや信号ケーブルが適切に接続されているか確認してください。
スクリーンの文字がぼやけて見える あるいは画面が明るすぎる／暗すぎる	オンスクリーンディスプレイ (OSD) コントロールボックスの項を参照して輝度を調整してください。
画面が乱れている あるいは表示位置がずれている	信号ケーブルを確実に接続してください。 コンピュータの信号タイミングや映像出力レベルがモニターの仕様にあっていることを確認して、OSDで画面調整をしてみてください。
画面に何も表示されない あるいはスクリーンが空白状態になる	映像信号がコンピュータから出力されていることを確認してください。 映像信号ケーブルが正しく接続されていること、及びコネクタやケーブルが破損していないことを確認してください。 コンピュータの省電力機能が作動して、操作中にモニターのスクリーンが自動的に消えることがあります。スクリーンが再表示されるか、どのキーでもいいのでキーを押して確認してください。オンスクリーンディスプレイ (OSD) コントロールボックスのセクションを参照して輝度を調整してください

問題	解決方法
表示を初期化するとスクリーンがフラッシュする	モニターをオフにしてから、もう一度モニターをオンにしてください。
「許容範囲外」が表示される	ビデオモードかビデオの垂直周波数がタッチモニターの許容範囲外であるか確認してください。許容ビデオモードについての詳細は第3章および付録Bを参照してください。
タッチが作動しない	USBケーブルか、シリアルコードの両端がしっかりと取り付けられているか確認してください。 ドライバソフトがインストールされていることを確認してください。
タッチ位置がずれる	LCDタッチモジュール通電開始時(表示電源ON時ではありません)にタッチ面に何か接触させていないことを確認してください。 キャリブレーション(位置補正)終了後に表示設定を変更していませんか? キャリブレーション(位置補正)は表示設定確定後に正しく行ってください。

以下は故障ではありません

- お使いのコンピュータによっては、画像がずれる場合がありますが故障ではありません。
画面位置を正しく調整してご使用ください。
- 映像品質は、PC等からの映像信号品質やケーブルに影響される場合があります。その場合、リフレッシュレートを変更すると改善される場合があります。
付属以外の映像信号ケーブルを用いたり、映像信号に分配器や中継基板を用いたりした場合は、映像に乱れが発生する可能性がありますので、予めシステムでの検証を行ってご使用ください。
- LCDタッチモジュールは、表示する色や明るさにより微少な斑点およびむらが見えることがありますが故障ではありません。
- コンピュータのBIOSによっては、省電力機能でタッチパネルが動作しなくなる場合があります。
- お客様システムのディスプレイドライバやBIOS等が変更された場合、映像品質に影響がでる場合がありますので、システムでの変更がある場合は予め検証を行ってご使用ください。
- ご使用初期において、バックライトの特性上画面にチラつきが出ることがありますが故障ではありません。この場合、電源スイッチをいったん切り再度スイッチを入れなおしてご確認ください。
- 画面上に常時点灯または点灯していない画素が数点ある場合があります。これは液晶パネルの特性によるもので故障ではありません。
- 液晶パネルの特性上長時間同じ画面を表示していると、画面表示を変えたときに前の画面の残像(焼き付きのような症状)が発生する可能性があります。この場合、下記のいずれかの方法で徐々に改善されます
 - ・画面の表示パターンを変える
 - ・数時間電源を切っておく
- 本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラついたり、点灯ないときは、修理のためお買い上げの販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社へご連絡ください。

A

タッチモニターの安全性

本マニュアルにはタッチモニターの適切な設定方法やメンテナンスなどの重要な情報が記載されています。タッチモニターの設定や電源を入れる前に、本マニュアルの第2章（インストール／セットアップ）、第3章（操作）についてよく読んでください。

- 1 感電の危険を少なくするために、安全に関する警告に従ってください。
タッチモニターのケースは絶対に開けないでください。
- 2 クリーニングする前に製品の電源をオフにしてください（製品のクリーニング方法については次ページのタッチモニターのお手入れ／取り扱いを参照ください）。
- 3 お買い上げいただいたタッチモニターには、アース付き電源コードが付いてきます。電源コードのプラグはアース付きコンセントのみに適合します。本来の目的に沿って設定されていないコンセントにプラグを差し込まないでください。損傷を受けた電源コードは使用しないでください。
Elo TouchSystems タッチモニターに付いてくる電源コードだけを使用してください。未許可の電源コードを使用すると保証が無効になることがあります。
- 4 タッチモニターの側面や上面の細長いスリットは換気用です。このスリットをふさいだり、物を挿入したりしないでください。
- 5 タッチモニターが濡れないように十分に注意を払ってください。モニターに水分が入ったり、水滴を落としたりしないでください。タッチモニターが濡れた場合は自分で修理を試みないでください。

タッチモニターのお手入れ／取り扱い

タッチモニターが最適に機能するように、以下の注意に従ってください。

- 感電の危険を避けるため、タッチモニターを分解しないでください。ユーザは本製品の修理を行わないでください。クリーニングの際には、タッチモニターの電源プラグを抜いてから行ってください。
- アルコール（メチル、エチル、イソプロピル）など溶解力の強いものを使用しないでください。シンナー、ベンジン、研磨剤、圧縮空気、ワックス、酸性、アルカリ性の溶剤を使用しないでください。
- 表示ユニットのキャビネットをクリーニングする際には、中性洗剤で軽く湿らせた布を利用してください。キャビネットにゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質するなどの原因となります。
- タッチモニターの内側に液体が入らないようにしてください。液体が内側に入ってしまった場合は、もう一度電源を入れる前に資格があるサービス技術者に点検してもらってください。そのまま使用すると火災や感電または故障の原因となります。
- スクリーンの表面を傷つけることがあるので、硬いものでこすったり、ひっかいたりしないでください。また、硬い布やスポンジで拭かないでください。
- タッチパネルをクリーニングする際は、窓ガラス用洗剤かガラス磨きスプレーを使用してください。布に洗剤をつけてからタッチパネルを拭いてください。絶対にタッチパネルに洗剤を直接スプレーしないでください。



警告

本製品は水銀が含まれているデバイスを使用していますので、法律に従ってリサイクルあるいは破棄してください。（本装置ではモニター表示内のバックライトランプに水銀が含まれています。）

電気装置および電子装置の破棄（WEEE）指令



欧州連合では、本ラベルは「本製品は家庭廃棄物として処理してはならない」という意味を示しています。修理やリサイクルのために適切な施設に処理してください。

付 録

B

技術仕様

ET3239L 仕様

モデル	ET3239L
LCD表示	32型TFTアクティブマトリクスパネル
表示サイズ	697.69(H) x 392.26(V) mm
ピクセルピッチ	0.51075(H) x 0.51075(V)mm
プリセット表示モード	640 x 480 @ 60Hz 800 x 600 @ 56Hz 800 x 600 @ 60Hz 1024 x 768 @ 60Hz 1280 x 960 @ 60Hz 1280 x 1024 @ 60Hz 1360 x 768 @ 60Hz 1366 x 768 @ 60Hz 1440 x 900 @ 60Hz 1600 x 1200 @ 60Hz 1680 x 1050 @ 60Hz
ネイティブ解像度	1366 x 768
コントラスト比	3000 : 1 (標準値)
輝度	タッチなし : 450 cd/m ² (標準値) IntelliTouch : 405 cd/m ² (標準値) APR : 405 cd/m ² (標準値)
応答時間 (中間階調応答速度)	Tr : 6.5 ms (標準値)
表示色数	1,670万色
視野角	垂直 -- -89°~89° (標準値) 水平 -- -89°~89° (標準値)
ビデオ入力信号	• RGBアナログビデオ (0.7V p-p、75オーム、Separate Syncs、Composite Sync、Sync-On-Green、TTLポジティブまたはネガティブ) • DVI ビデオ (3239L-xxxx-xA-x モデルでは使用できません)
ビデオ入力範囲	水平走査周波数 : 30~75 KHz 垂直フレーム範囲 : 48~63 Hz ドットクロック範囲 : 85 MHz以下
ビデオ信号コネクタ	アナログ : 15 ピン D-Subコネクタ (メス) デジタル : DVI-Dメスコネクタ (3239L-xxxx-x-A-x モデルでは使用できません)

プラグアンドプレイ
タッチ技術 (オプション)

DDC1 、 DDC2B
IntelliTouch (超音波表面弾性波方式)、または
APR (音響波照合方式)

入力
稼働条件

入力 : 100–240Vac、 50/60Hz、 2.5A

温度 : 0°C~40°C

湿度 : 20%~80% (結露無し)

高度 : 0~3,658 m

保存条件

温度 : -20°C~60°C

湿度 : 10%~90% (結露無し)

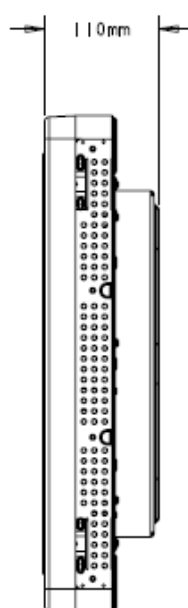
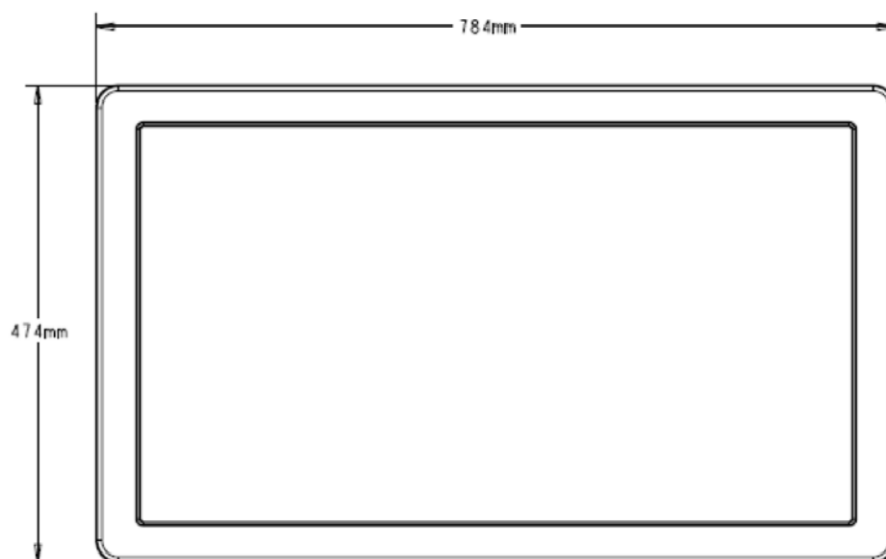
高度 : 0~12,192 m

外形寸法 (HxWxD)
重量 (本体)

474 x 784 x 110 mm

約17.3 kg

3239L 32型LCDタッチモニターの外形寸法



注記：機械上の詳細はwww.elotouch.comをご覧ください。

規制情報

I. 電気安全情報：

- A) メーカーのラベルに記載の電圧、周波数など、必ず最新要件を順守してください。規定の電源と異なったものを接続するなど要件に従わない場合、不適切な稼働、装置への損傷、保証の無効、火災の原因を招く恐れがあります。
- B) 本装置内にはユーザが修理できる部品はありません。本装置が生じる危険電圧があり、安全上の問題を招く恐れがあります。修理は資格があるサービス技術者のみが行ってください。
- C) 本装置には取り外し可能な電源コードがあり、安全用接地コンセントに接続するアース線がついています。
 - 1) 指定の電源コード以外は使用しないでください。また、接地無しのコネクトにアダプタプラグを接続すると、アース線の導通が無効になりますのでいかなる場合でも使用しないでください。
 - 2) 安全性認定の一部として装置はアース線の使用を義務付けています。装置の改良あるいは誤用により感電を招く危険があり、重傷を負ったり死亡する可能性があります。
 - 3) インストールについて質問がある場合は、主電源に装置をつなぐ前に資格のある電気技師あるいは製造会社に連絡してください。

II. 放射および電磁波耐性情報

- A) 米国内のユーザに対する通知
本装置はFCC規則第15章に定められたクラスAデジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの規則要件は、住宅や商用で設置した場合に有害な妨害から妥当に保護するためのものです。指示に従って本装置を取り付けて使用しなかった場合には、電磁波を発生し外部に放射することがあり、無線通信に有害な混信を招く恐れがあります。

B) カナダのユーザに対する通知

本装置はカナダの業界によって無線妨害規制で定められたデジタル装置から放出される電波雑音に関するクラスAに適合しています。

C) 欧州連合のユーザに対する通知

装置に付属の電源コードと相互接続ケーブルだけを使用してください。規定のコードやケーブル以外を使用すると下記の規格規定の電気安全、電磁波放出あるいは電磁波耐性に関する認証マークを損なう可能性があります。本情報処理装置（ITE）はメーカーのラベルに認証マークを貼付するように義務付けられており、下記の指示および基準に従って検査されたことを意味します。本装置は欧州規格EN 55022クラスA記載の「EMC指示89/336/EEC」および欧州規格EN 60950に記載の「低電圧条項73/23/EEC」に基づいて認証マークの要件に従って検査されました。

D) すべてのユーザに対する一般情報

本装置は電磁波を発生・使用し、外部に放射することがあります。本書に従って本装置を取り付けしたり利用しなかった場合は、無線通信およびテレビ通信の電波妨害を引き起こす可能性があります。場所によって妨害の原因が異なるため、特定の場所によっては妨害が起きないという保証はありません。

1) 放射および電磁波耐性の要件に見合うため、ユーザは下記事項を順守してください。

- a) 本デジタル装置とコンピュータを接続する場合は、付属のI/Oケーブルのみを使用してください。
- b) 要件を順守するために、メーカー指定のラインコードのみを使用してください。
- c) 要件順守の責任がある当事者によって明確に承認されていない装置を変更・修正すると、ユーザが装置の操作権利を失う可能性があるという点についてユーザは注意を受けています。

2) 本装置がラジオあるいはテレビ受信、あるいはその他の装置の受信妨害を引き起こす原因であると思われる場合。

- a) 装置の電源をオフにして放射元を確認してください。
- b) 本装置が妨害元であると確認される場合は、下記のいずれかの方法で妨害しないように修正してください。

- i) 妨害を受けたレシーバーからデジタル装置を離す。
- ii) 妨害を受けたレシーバーに対してデジタル装置を再配置する。(向きを変える)
- iii) 妨害を受けたレシーバーのアンテナの向きを変える。
- iv) デジタル装置とレシーバーの分岐回路が異なるようにデジタル装置を違うACコンセントに差し込む。
- v) デジタル装置が使用しない全てのI/Oケーブルを取り外す。(I/Oケーブルがターミネートされないで電波の放出レベルを増加する可能性があります。)
- vi) デジタル装置を接地コンセントのみに差し込む。ACアダプタープラグを使用しないこと。(接地したラインコードを取り外したり切ったりすると電波の放出レベルを増加する可能性があります。また、ユーザに致命的な感電の危険を及ぼす可能性もあります。)
- vii) さらに援助が必要な場合は、ディーラー、製造業者、ベテランの無線あるいはテレビ技術者に相談してください。

E) 日本のユーザに対する通知

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者は適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

II. 放射および電磁波耐性情報

下記のマークが装置の安全ラベルに表示されています。

Tyco Electronics
Elo TouchSystems
301 Constitution Drive
Menlo Park, CA 94025
www.elotouch.com

100-240V 2.5A 50/60 Hz



This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A






Lamps contain mercury - Dispose of properly 

Made in China

ご使用の前に


警告表示について

本書では次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 △は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容が描かれています。（例：△ 感電注意）
 注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	 ○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：⊘ 分解禁止）
	 ●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容が描かれています。（例：● 電源プラグを抜く）

警告表示について

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

 警告

万一、異常が発生したら



電源プラグを抜く

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。

改造しない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、改造を行うと火災や感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は、販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に依頼ください。

異物を入れない



禁止 電源プラグを抜く

LCD 組込みタッチモニターの通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とさないようにしてください。火災や感電または故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。万一、異物が入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に連絡ください。



警告

花びんやコップをLCD組込みタッチモニターの近くに置かない



禁止

電源プラグを抜く

水やその他の液体、溶剤の入った容器をLCD組込みタッチモニターの近くに置かないようにしてください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電または故障の原因となることがあります。

万一、水などが入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社にご連絡ください。

不安定な場所に置かない



禁止

電源プラグを抜く

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないようにしてください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。平らで十分に強度がある安定した場所に置いてください。

万一、LCD組込みタッチモニターを落とした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

水のある場所で使わない



水場での使用禁止

浴室や洗面所など水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないようにしてください。火災や感電の原因となることがあります。

電源コードを傷つけない



禁止

電源コードの上に重い物をのせたり、LCD組込みタッチモニターの下敷きにならないようにしてください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災や感電の原因となることがあります。コードが傷んだらすぐに販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に交換をご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない



接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグおよびコンセントなどに触れないようにしてください。落雷し、感電や火災の原因となることがあります。



警告

廃棄する場合は一般の廃棄物と一緒にしない



禁止

ごみ廃棄場で処分されるごみの中に液晶ディスプレイを捨てないでください。使用しているバックライト（蛍光管）の中には水銀が含まれていますので、廃棄にあたっては地方自治体の条例、または規則に従ってください。



注意

置き場所を選ぶ



禁止

次のような場所に置かないでください。火災や感電または故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接画面にあたる場所
- × 熱器具の近く

通風孔をふさがない



禁止

次のような使い方はしないでください

- × 仰向けや横倒し、逆さまにする
- × 押し入れ、本棚など風通しの悪いせまい所に押し込む
- × じゅうたんや布団の上に置く
- × テーブルクロスなどをかける

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、組込みタッチモニターは周囲から 10cm 以上離して置いてください。

筐体などに組込まれる場合はファン等を設け、熱がこもらないようにしてください。

プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



警告

移動させるときは、外部の接続コードをはずす



禁止

電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、信号ケーブルなどの接続コードをはずしたことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。

旅行などで長時間使わないときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

コンピュータの上に組み込みタッチモニターを置くとき

必ずコンピュータの取扱説明書などで強度を確認してください。コンピュータが破損する原因となることがあります。

プラグを持って抜く



禁止

電源コードや信号ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグにさわらない



接触禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないようにしてください。感電の原因となることがあります。



禁止

付属の AC 電源ケーブル及び電源変換アダプタ（3 ピン-2 ピン）は、本製品にのみご使用願います。

正しくご使用いただくために

目を大切に

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約 40～60cm 離れたくらいが見やすく疲れません。使用する部屋は暗すぎると目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。また、長時間画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休息をおすすめします。

筐体やケースに組込む場合の注意

本機を筐体やケース内に入れて使用される場合は、LCD 組込みタッチモニターの周囲温度が使用範囲を外れることがないように設計してください。冷却ファンなどを適切な位置に使用されることをおすすめします。

用途制限について

本製品は、人の生命に直接関わる装置および公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置を含むシステムに使用できるよう開発・製作されたものではありませんので、それらの用途には使用しないようにしてください。

アフターサービス

保証書／保証期間について

■本製品の保証書は、本書裏表紙に記載されています。

■保証書の「販売店名・お買い上げ日」などの所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■保証期間は本体お買い上げ日より 3 年間です。また中古販売の製品については 3 年間の保証は適用されません。

修理サービス

■「困ったとき」でチェックしても症状が解消されない場合、お買い上げの販売店名またはタッチパネル・システムズ株式会社へご連絡ください。

■修理や点検のため組込みタッチモニターを輸送される時は、専用の梱包箱、梱包材をご使用ください。他の梱包材料を使って輸送した場合、組込みタッチモニターが破損したり、故障の原因となることがあります。なお、この事由による修理は保証期間内であっても有料となります。お手元に専用の梱包材がない場合は、送付前に必ずタッチパネル・システムズ株式会社までご連絡ください。

■本製品の修理対応は製造終了後 5 年となっております。ただし故障箇所によっては修理不可能な場合がありますので、お買い上げの販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社にご相談ください。

廃棄について

■本製品を、ごみ廃棄場で処理される一般のごみと一緒に捨てないでください。本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

保証

特に指定のない限り、あるいは買い手に対する受注承諾がない限り、売り手は製品の材質や仕上がりに欠陥がないことを買い手に保証します。随意保証期間を除いて、タッチモニターおよび製品部品の保証は3年間とします。

売り手はモデル部品の寿命についての保証はしません。売り手の供給者は、常時および時折、製品として出荷した部品の変更を行うことがあります。上記の保証に適合する製品の不具合が発見した場合、売り手は買い手に対して迅速に（どのような場合でも発見から30日以内に）書面にて通知しなければなりません。通知には、そのような不具合に関する状況など商用的に適度な詳細を記述しなければなりません。可能な場合は、売り手はインストールした製品の検査を行わなければなりません。売り手による書面の指示があった場合を除いて、通知はそのような製品の保証期間内に売り手が受領する必要があります。そのような通知を送付してから30日以内に、買い手は不良品であるとされている製品を受領時の出荷用ダンボール箱、あるいは機能的に同等のものに梱包して買い手の費用および危険で売り手宛に発送しなければなりません。

不良品であるとされている製品を受領してから、および売り手が上記の保証を製品が満たしていないという確認をしてから適度な期間内に、売り手は (i) 製品の修理あるいは変更、(ii) 製品の交換 のどちらかの方法によってそのような不良品を修正しなければなりません。製品のそのような変更、修理、交換、および返却するには買い手に対して最低の保険を含み、費用は売り手側が支払うこととします。製品発送中に起きる紛失あるいは損傷の危険は買い手が負い、買い手はその製品に保険をかけることができます。買い手は製品の返品にかかった郵送料を売り手から払い戻し請求できますが、売り手が不良品でないと判断した場合は払い戻し請求はできません。製品の変更、修理は売り手のオプションによって行い、売り手の施設か買い手の敷地のどちらかで行います。売り手が上記の保証に適合した製品の変更、修理、交換を提供できない場合は、売り手は売り手のオプションによって製品購入価格から買い手が提示する保証期間の定額減価償却を差し引いた額を買い手に払い戻しするか、買い手の口座に入金する必要があります。

これらの救済措置は保証不履行が起きた場合の買い手専用の救済措置とします。上記に明示されている保証を除いて、売り手は製品の目的適合性、品質、商品性、権利を侵害していないことなどの点を含む明示または暗示の保証を認めません。売り手の従業員、あるいはいかなる当事者も本書に記載の保証以外は商品の一切の保証をしてはなりません。保証に基づく売り手の負担は製品の購入価格を払い戻しすることに限定します。いかなる場合も売り手は買い手が購入、あるいは取り付けた代替品の価格、あるいは一切の特別な、誘発的、間接的、偶発的な損傷などの責任を負いません。

買い手は危険要素を前提とし、(i) 買い手の製品の使用目的に対する適合性、一切のシステム設計あるいは製図の評価、(ii) 買い手が使用する製品の適用法、規制、規約、標準規格に対する順守の判断、などに関するすべての責任から補償しかつ無害に保つことを補償し同意します。買い手は、売り手が製造、供給した製品、部品を含むあるいは盛り込むすべての保証およびその他の請求に対するすべての責任を保持しかつ受領します。買い手は買い手が認可する製品に関する一切かつすべての言明事項、保証に対する唯一の責任を負います。買い手は売り手を補償し、買い手の製品、言明事項、保証に起因する一切の負債、請求、損失、価格、費用など（妥当な弁護士料金を含む）同様のものに対して損害を売り手に与えません。

保証書

本保証書は日本国内においてのみ有効です。

本保証書は、本記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。本保証書は所定事項を記入して効力を発するものですから必ず製品名、製品コード、お買い上げ日、お客様名、ご住所、電話番号、販売店名の記入をご確認ください。

製品名	製品名製品コード	
保証期間 3年間	お買い上げ日	
お客様名		
住所〒		
TEL.		
販売店名		担当者
住所〒		
TEL.		

<保証条件>

- 取扱説明書・本体貼付ラベル等に従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容にもとづきタッチパネル・システムズ株式会社が無償修理します。
- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、お買い上げの販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に製品と保証書をご提示の上依頼してください。
尚、製品を発送される場合の送料はお客様のご負担となりますのでご了承ください。
- 本製品の故障やその使用によって生じた直接または間接の損害について、弊社はその責任を負わないものとします。
- 保証期間内でも次のような場合は有償修理となります。
 - 保証書をご提示されないとき。
 - 本保証書の所定事項の未記入、記載内容の書き換えられたもの。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損害。
 - お買い上げ後の輸送、移動時のお取扱いが落下等不適当なため生じた故障または損害。
 - 取扱説明書に記載の使用方法や注意に反するお取扱いによって生じた故障または損害。
- 本保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についての詳細はお買い上げの販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社までお問い合わせください。

タッチパネル・システムズ サポートセンター

■月曜日～金曜日（但し、弊社指定休日は除く）9:00～12:00、13:00～17:00
TEL 03-5464-5835 / FAX 03-5464-5478

保守契約につきましてはタッチパネル・システムズ株式会社 営業部までお願いいたします。

■月曜日～金曜日（但し、弊社指定休日は除く）9:00～12:00、13:00～17:00
TEL 045-478-2161 / FAX 045-478-2180

Elo TouchSystemsのウェブサイトをご覧ください！

www.elotouch.com

最新情報 . . .

- 製品情報
 - 仕様
 - 次回イベントに関するニュース
 - プレスリリース
 - ソフトウェアドライバ
 - タッチモニター（ニュースレター）
-

Elo TouchSystemsの連絡先

Elo TouchSystemsのタッチソリューションに関する詳細については、弊社のウェブサイト www.elotouch.com をご覧ください。ただ、最寄りのオフィスまでご連絡ください。

北米

Elo TouchSystems
301 Constitution Drive
Menlo Park, CA 94025
USA

(800) ELO-TOUCH
(800) 356-8682
電話: 650-361-4800
Fax: 650-361-4747
eloinfo@elotouch.com

ドイツ

Tyco Electronics Raychem GmbH
(Elo TouchSystems Division)
Finsinger Feld 1
D-85521 Ottobrunn
Germany

電話: +49 (0)(89) 60822-0
Fax: +49(0)(89) 60822-180
elosales@elotouch.com

ベルギー

Tyco Electronics Raychem N.V.
(Elo TouchSystems Division)
Diestsesteenweg 692
B-3010 Kessel-Lo
Belgium

電話: +32(0)(16)35 21 00
Fax: +32(0)(16)35 21 01
elosales@elotouch.com

アジア太平洋

Sun Hamada Bldg. 2F
1-19-20 Shin-Yokohama
Kanagawa 222-0033
Japan

電話: +81(45)478-2161
Fax: +81(45)478-2180
www.tps.co.jp

© 2008 Tyco Electronics
米国印刷

